

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業		評価者	中央図書館 館長 菊池 隆
教育-41 図書館管理運営事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	中央図書館
	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	生涯学習	施策の方針
			学習環境の整備・充実

1 事業の目的

対象	市民等
意図	図書等資料を収集、整理・保存して市民等の利用に供し、生活に則した教養等に資するため。
効果	市民自らが文化的教養を高め、自己判断力の向上を目指すとともに、調査・研究等に活用されること。

2 平成27年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>効果的な資料収集を図るとともに、市民等のニーズに則した貸出業務、インターネット予約受付などを実施した。</li> <li>図書館業務に必要な嘱託員の配置と諮問機関としての図書館協議会の運営を行った。</li> <li>図書館施設の維持管理を行った。</li> </ul>
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備 考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯		・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	123,235	120,059	120,059	当初予算(千円)	136,359		
	国県支出金				国県支出金			
	地方債				地方債			
	その他	1,478	2,747	2,747	その他	3,177		
	一般財源	121,757	117,312	117,312	一般財源	133,182		
	人員配置数	22.8	22.8	22.8	人員配置数	23.8		
事業経費運営	人件費(千円)	173,059	174,798	174,798	人件費(千円)	183,567		
	総事業費(千円)	296,294	294,857	294,857	総事業費(千円)	319,926		
	市民1人当りの経費(円)	1,670	1,664	1,664	市民1人当りの経費(円)	1,809		
	対象者1人当りの経費(円)				対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー ファンタスティック☆ライブラリー実行委員会
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 幅広い市民ニーズに応えるため、資料の収集及び各種サービスを充実させるとともに、雑誌スポンサー制度等の周知を図り、新たな財源の確保に努める。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	事業費に関しては、所蔵資料の古さ少なさに対する意見も多く、また本市図書館で所蔵していない資料等については県内・県外図書館からの借対で対応しているため、運搬料も増加傾向にあるため、削減の余地は「ない」ものとする。 関連・類似事業との統合については、地域図書館は学校図書館との連携については公共施設再編整備計画の中で検討を行う必要があると思われるが、中央図書館については拠点館として地域館のサポートを行っていく。 図書館には、平日休日を問わず幅広い年代層の利用があり、また、おはなし会や様々な行事をおこなうことで図書の貸出しだけでなく、利用者同士が交流を図れるような場所としての機能も果たされている。 協働については、ファンタスティック☆ライブラリーなどの図書館行事において、市内でボランティア活動を行っている団体等が実行委員会形式で運営を行っている。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	耐震診断結果に基づく今後の施設整備の検討を行うとともに、市民が交流できる機能の充実を図る。 ICT技術や情報収集提供等に専門的な知識を持ち、地域の課題に能動的継続的にかかわることができる職員の研修養成に取り組む。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	耐震診断においては、耐震とともに施設が築40年以上経過することから生じる外壁部の劣化や漏水による躯体劣化についても指摘がされていることから、平成29年度に耐震工事及び施設の補修工事を行うよう、関係各課との調整を図った。 職員及び嘱託員への研修を行い、図書館システムの操作等について技術の向上を図るよう努めた。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	耐震等工事に向けた具体的な計画等について、公共施設再編整備計画の進捗状況を見据えながら進めていく必要があるとともに、引き続き市民が交流できる機能の充実を図る。 マイナンバーの開始により、図書館システムネットワークについて庁内の基幹LANからの切り離しが必要になったことから、図書館独自のネットワークを構築する必要がある。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	月1回の休館								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	○	月2日 (総合館のみ) ×	×	×	○	×	×	×	×

比較事項	宅配サービス								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	○	×	○	×	○	○	×	○	×

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	より多くの市民等に図書館を利用してもらうため、利用者のニーズに合わせたサービスの充実を図るため。
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	貸出冊数	単位	冊	指標の傾向	備考			
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
蔵書の充実を図り、多くの市民に図書館を利用してもらうため。	目標値	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	
	実績値	1,382,363	1,411,599					
	達成率	92.2%	94.1%					

指標の内容		単位		指標の傾向	備考			
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標の内容		単位		指標の傾向	備考			
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	
-----------------------	--

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---